

防犯灯・街路灯・道路反射鏡（カーブミラー）・標識等の電柱添架申請について

当社が所有する電柱へ防犯灯・街路灯・道路反射鏡（カーブミラー）・標識等を添架する際は、以下に定める添架申請書類を当社添架申込窓口へ送付いただきますようお願いいたします。

1. 添架申請時に提出いただく書類

- ・様式（1）添架申込書兼承諾書、添架条件、様式（2）を併せて2セットご提出ください。
 - ・様式（2）添架設備一覧表
 - ・様式（3）添架協議票兼完成状況票：電柱の状況写真を添付してください。
 - ・様式（4）私有地等添架使用に関する調整完了報告書
 - ・案内図：電柱の場所がわかる案内図を添付してください。様式は任意です。
 - ・添架構造図：防犯灯等大きさがわかるもの（カタログや仕様書のコピー等）を添付してください。
- ※様式（1）および様式（2）は機械で読み取るため、Excel形式のまま印刷してください。PDF形式へ変換後に印刷しないでください。

2. 添架工事着工時／完了時に提出いただく書類

- ・様式（5）添架工事着工届
- ・様式（6）添架工事完了届
- ・様式（3）添架協議票兼完成状況票：電柱の状況写真を添付してください。（新設・撤去工事完了時に完了届と一緒に提出ください。）

3. 添架設備を撤去する際に提出いただく書類

- ・様式（7）添架申込解約申請書
- ・様式（2）添架設備一覧表
- ・様式（3）添架協議票兼完成状況票：電柱の状況写真を添付してください。

防犯灯 ▾

申 込 書 兼 承 諾 書

第 号

年 月 日

| | | |
|--------------------------------|---|--------------------------------------|
| 東日本電信電話株式会社 東京事業部 設備部長 殿 | NTT管轄エリアごとの申込先が正しく選択されていることを確認してください。(必須入力) | 取付予定の添架物を選択して下さい。クリックして選択できます。(必須入力) |
|--------------------------------|---|--------------------------------------|

様式(1)記入例

赤枠内は必須入力です。

番号がある場合のみご記載下さい。申込年月日は必ずご記載ください。

申込者は公共機関名(役所・警察・自治会・町会名)をご記載下さい。
※ 電気工事店や建設会社等ではありません。
 ※ 申請者が開発事業者の場合、移管先(市・区役所等)との協議票を添付してください。書式に指定はございませんが、必ず移管先の担当者名と連絡先電話番号を記載願います。

枠内に収まるように押印願います。

住所の丁目、番地に関しては漢字ではなく数字とハイフン記載いただくようお願いします。
 良い例 ○ 前原町6-36-21
 悪い例 × 前原町六丁目三十六番地二十一

返却先をご記載下さい。承諾書は当社で2部の押印後、1部は弊社で保管し、1部を返却いたします。

電話番号をご記載下さい。
左詰めでハイフン(-)無しでお願いします。

添架物設置後の設備の維持管理責任者を記載してください。市区町村、自治会、町会等公共機関の管理責任者名、住所をご記載下さい。

ご担当者名と連絡先をご記載下さい。

自 添架開始予定日を記載して下さい。(任意)
 至 こちらは記載不要です
 ※ 添架開始日はNTT承諾日より後の日付になります。添架開始予定日が申込日から1カ月以内の場合については、NTTの承諾日と前後する可能性がありますので、空欄でご提出いただき、添架開始希望日を別途お伝えください。
 ※ 添架終了時期が添架開始時期から1年以内かつ時期が明確な場合は、至に年月日の記入をお願いします。(任意)

申込書兼承諾書を1頁目、添架条件を2～3頁目、添架設備一覧表を4頁目として、両面印刷したものを1セットとして、**合計2セットご提出下さい。**
 ※ 添架協議票兼添架完成状況票、案内図、構造図等の添付資料については1セットのみ提出下さい。

| | |
|--|-----------------------------------|
| (フリガナ) コガネイジチカイ 行政・警察・自治会・町会 名 | 小金井自治会 |
| 〒 0 1 2 3 4 5 6 | 申込者住所 東京都小金井市前原町6-36-21 |
| (フリガナ) コガネイ イチロウ | 申込者氏名 小金井 一郎 |
| TEL 0 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 | 添架条件(別紙)に同意致します |

| | |
|--------------------------------|------------------------|
| 承諾書送付先 | 〒 1 9 1 1 2 3 4 |
| 承諾書送付先住所 | 日野市多摩平5-3-15 |
| (フリガナ) タマダイラデンキショウカイ | 承諾書送付先氏名 |
| TEL 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 | 多摩平電気商会 |

| | | |
|-------------------|---------------------|------------------------------|
| 保守及び維持管理責任者住所・氏名 | 〒: 030-0011 | 住所: 東京都小金井市前原町6-36-21 |
| 担当者: | 防犯灯担当 小金井 花子 | |
| 氏名: 小金井 一郎 | 担当者 | TEL: 090-1234-5678 |

| | | |
|------|----------------------------|--|
| 添架期間 | 自 2021年4月1日 至 年 月 日 | 添架期間満了後東日本電信電話株式会社において支障のない限り1年延長するものとし、以後この例による |
|------|----------------------------|--|

添架設備名・添架数量は 添架設備一覧表 へ記載

上記の添架について、添架条件(別紙)により承諾します

| | | |
|------|-----------------|----------------------|
| 承諾番号 | 第 号 | 東日本電信電話株式会社 東京事業部 |
| 管理番号 | NTT記入欄です | |
| 決裁日 | 年 月 | 設備部長 ○ ○ ○ ○ 印 |

様式(2)記入例

赤枠内は必須入力です。

| NO | 電柱番号札 | | 所在地 | 添架設備 | 数量 | 道路番号 | 地上高 | 添架物の管理番号 | NTT記入欄 |
|----|-------|-------|-------------------------|------|----|----------|-----|----------|--------|
| | 設備路線名 | 設備番号 | | | | | | | |
| 1 | 東支 | 8R5L3 | 小金井市●●●●●●●● ●●1-2-3 | 防犯灯 | 1 | 国道 ▲▲ | 4.5 | ××123 | |
| 2 | 大沼田 | 24L13 | 小金井市●●4-5-6 | 防犯灯 | 1 | 都道 ×× | 5 | ××456 | |
| 3 | 中央幹 | 5R3L2 | 小金井市●●4-5-7 | 防犯灯 | 1 | 都道 ×× | 5 | ××789 | |
| 4 | 蒲田支 | 5R3L2 | 小金井市●●7-8-9 | 防犯灯 | 1 | | 4.5 | ××101 | |

所在地が長い場合、2段目に記入してください。

取付予定の添架設備をご記載ください。

国・都・県・区・市道等
番号が分かれば記入して下さい。公道上の電柱への添架時、
記載下さい。

添架物の管理番号がある場合記載してください。

地上高は自治体、道路管理者等が定める設置基準に従って
ください。

定めが無い場合は以下を参考にご記載ください。

標識・カーブミラー等 2.5m~3.0m

防犯灯・街路灯等 4.5m~5.0m

※上記の範囲内にあっても、個別の電柱状況や道路状況、
地域特性等を踏まえ、個別に指示する場合がございますので
ご了承ください。

設備路線名と設備番号は現地の番号札を確認の上
ご記載ください。
番号札の読替例は以下の参考をご確認ください。
番号札が無い、読み方がわからない場合は、各エ
リアの添架担当窓口にご連絡ください。

所在地は市区町村からご記入ください。都道府県
は記載不要です。
丁目、番地に関しては漢字ではなく
数字とハイフンでご記載いただくようお願いいたします。
良い例 ○ 前原町6-36-21
悪い例 × 前原町六丁目三十六番地二十一

【参考】現地番号札の読替例

(1) 首都圏等

※ NTT所有柱の場合、NTTの電柱番号札が電力会社の番号札より「下」に設置されています。

※ 漢字(設備路線名)は上から記入し、数字(設備番号)は下から記入してください。

※ 数字(設備番号)の間にある「右」「左」「割」等の漢字は、以下のとおり英字に読み替えてください。

例) 右→R、左→L、割→D、割1→D、割2→E

※ 建設年度(例: 2020、H22、S56 等)は記載不要です。

① 下今井支 6R9D



漢字が入っている場合、
英字に読み替える上、
下の数字から書いて下さい
「6R9D」

② 羽村幹 19L4R1R1



下の数字から書いて下さい
「19L4R1R1」

③ 相原幹 59D



下の数字から書いて下さい
「59D」
※英字のD

④ 大沼田幹 24L12R1



⑤ 大沼田 24L13



※シールで手書きの場合も左記と同様です

⑥ 蒲田支 5R3L2



文字は上から
「蒲田支」

数字は下から
「5R3L2」

※ 以上の例によらない場合は、各エリアの添架担当窓口へご連絡ください。

(2) 東北

- ※ NTTの所有柱の場合、NTTの電柱番号札が電力会社の場号札より「上」に設置されています。
- ※ 漢字(設備線路名)は上から記入し、数字(設備番号)は斜め線がある場合のみ、下から記入してください。(以下③④⑤のとおり)
- ※ 数字(設備番号)の間にある「右」「左」等の漢字は、以下のとおり英字に読み替えしてください。
例) 右→R、左→L
- ※ 建設年度(例:2020、H22、S56 等)は記載不要です。

①小学校線 7R1R2



漢字(右、左)を英字に読み替えて記入して下さい

②野々浜線 80R11R1



上から読んで記入して下さい

③宮町線 6R3R2



斜め線が右下がりの場合R、左下がりの場合Lとなりますこのパターンの場合のみ下から読んで記入してください

④八軒小路線 13L5L1



斜め線が右下がりの場合R、左下がりの場合Lとなりますこのパターンの場合のみ下から読んで記入してください

⑤西線 40L3R2



斜め線が右下がりの場合R、左下がりの場合Lとなりますこのパターンの場合のみ下から読んで記入してください

⑥寄木線 14R16L9



斜め線を無視し、上から記入して下さい

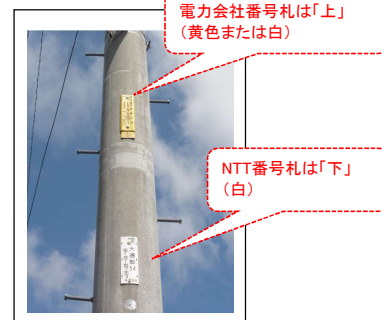
(3) 北海道

- ※ NTT所有柱の場合、番号札に「NTT所有柱」と記載しています。「NTT所有柱」の記載がなくても、「建設年度」が記載されている場合は、NTT所有柱です。
- ※ 二列に表記されている場合、右列から読みます。
- ※ 漢字(設備線路名)は上から記入し、数字(設備番号)も上から記入してください。
- ※ 数字(設備番号)の間にある「右」「左」等の漢字は、以下のとおり英字に読み替えしてください。
例) 右→R、左→L
- ※ 建設年度(例:2020、H22、S56 等)は記載不要です。

①東海幹 17L16R2R1



②一四丁目南幹 16R3



※ 以上の例によらない場合は、各エリアの添架担当窓口へご連絡ください。

様式(3)記入例

赤枠内は必須入力です。

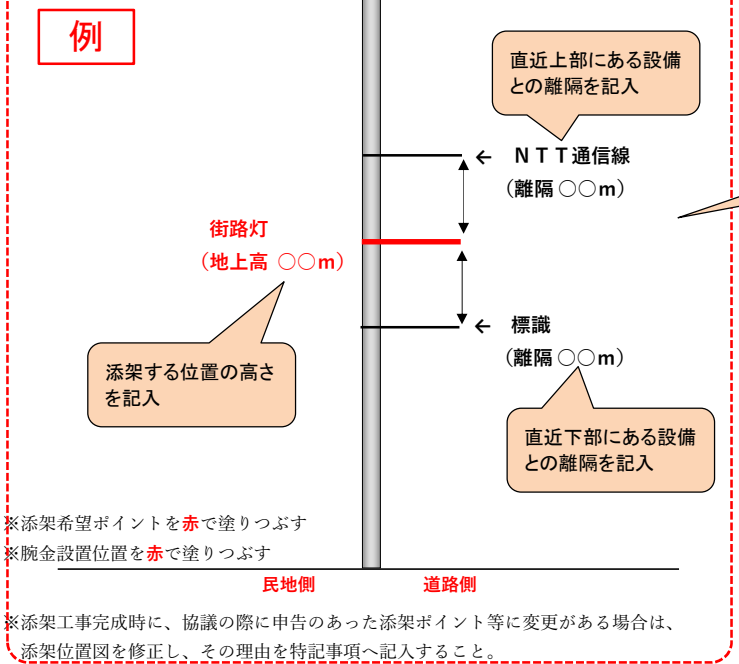
添架協議票兼完成状況票

| | | | | | | |
|-------------------|---|----------------|----------|---------------|-----|----------------|
| 協議・完成の別 【 協議・完成 】 | | | | | | |
| NO | 1 | 添架希望 電柱名・番号 | 東支 8R5L3 | 単独柱・ 共架柱の別 | 単独柱 | 所在地 |
| | | | | | | 東京都小金井市●●1-2-3 |

添架申請時にご提出いただく際は「協議」を記入してください。
添架工事完了時に提出いただく際は、「完成」を記入してください。

1. 調査年月日 2021年 2月 1日

2. 添架位置図
※添架予定ポイント（添架完了ポイント）を明示し、地上高及び各電線類、工作物との離隔を測定し記入すること。



3. その他特記事項

添架物(または添架物の腕金)を設置する位置を「赤」で図示し、地上高も記入して下さい。
※ 添架物の設置位置が「道路側」か「民地側」かわかるように記載して下さい。
※ 直近上下のNTT設備または他添架物との離隔も記入して下さい。
※ 地上高は自治体、道路管理者等が定める設置基準に従ってください。
※ 個別の電柱状況や道路状況、地域特性等を踏まえ、個別に指示する場合がございますのでご了承ください。

電柱の番札写真を別途撮影して張り付けする場合、その他特記事項の欄に貼り付けてください。

電柱全体写真を張り付けてください。電柱全体が写っていて、周りの景色もわかる写真を撮影してください。

<撮影時の留意事項>
・添架ポイントがはっきり判るよう指示する。
(写真へ赤線でマーキング、又は測定棒へ指示表示等)
・NTT通信線、その他事業者線との上下離隔が判るようにする。
・道路側より、線路に対して45度の角度で撮影する

4. 申請電柱状況写真



添架設備設置位置の拡大写真を張り付けてください。電柱番号札も確認できるように撮影願います。
※ 必要に応じて添架部、および電柱番号札の2枚を撮影し貼り付けてください。
電柱の番札写真を別途撮影して張り付けする場合、その他特記事項の欄に貼り付けてください。

<撮影時の留意事項>
・添架ポイントがはっきり判るよう指示する。
(写真へ赤線でマーキング、又は測定棒へ指示表示等)
・NTT通信線、その他事業者線との上下離隔が判るようにする。
・道路側より、線路に対して正面より撮影する。